

令和6年度 校長より ⑰

年末年始はインフルエンザ、コロナ、マイコプラズマ肺炎のトリプルデミックの様相がありましたので、生徒の登校状況が心配されましたが、マスクを着用しながら用心して登校してくる生徒の姿が多く見られました。1月7日(火)は、3学期の始業式が行われました。校長講話では、今年の干支は、「十干十二支」では「乙巳(きのとみ)」に当たること、「乙巳」の年は、「再生や変化を繰り返しながら、柔軟に対応し、前進や発展をしていく」年になるとされていること、よって今年は自分自身を信じて、我が道を前進して行ってほしいとのお話と、本校は令和7年度から3年間、県立高校改革Ⅲ期計画の中で新たな「指定校」として神奈川県教育委員会から指定される運びとなったこと、よって1、2年生は、自分事ととらえ、自分自身の学力向上や人格形成のために、新たな教育活動に積極的に取り組んでほしいとのお話をさせていただきました。まもなく2年生は沖縄修学旅行、3年生は大学入学共通テストが実施されます。部によっては大事な大会も控えています。生徒たちには体調を整えて臨んでほしいと思います。

嬉しいお知らせが1月9日(木)に届きました。2学期に県写真コンクールで特選入賞を果たしていた写真部2年男子の作品「社会秩序」が、2月4日(火)から9日(日)まで行われる第31回関東地区高等学校写真展(千葉大会)に県代表作品として出展されることになりました。これは、日頃の部活動を通して、自分の感性を磨き、技術を極め、芸術として創作されるまで時間をかけて取り組んできた努力の結果だと思います。こうした取り組みが価値あることとして、学校全体に共有されるようになってほしいと思います。写真部の皆さん、関東大会への出展、誠におめでとうございます。これからも感性豊かで説得力ある作品をたくさん世に創出してください。

今年度は、22の大学、専門学校にご来校いただきました。1月14日(火)は、1年生を対象に分野別説明会が実施されました。これは、生徒が自らの在り方生き方について考え、多様な選択肢から自らの意志と責任において進路を主体的に選択できるようになるために行っているキャリア実践プログラムの一環として実施しているものです。生徒たちは、自分の将来を考えながら、最も興味・関心のある分野を2つ選び、指定の会場に出向いて、講師の説明を真剣に聴いていました。生徒には、早い段階から自己の将来像やキャリア意識がしっかりと醸成されていくことを願っています。保護者の皆様におかれては、この機会をとらえて、お子様とお子様の将来についてお話をいただければ幸いです。

令和7年1月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆